

決算経年推移資料

(1) 連続資金収支計算書(2012年度～2017年度)

【法人全体】		【単位：千円】				
科 目	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度
資 金 収 入						
学生生徒等納付金収入	8,648,473	8,530,408	8,361,489	8,314,301	8,183,986	8,100,228
手数料収入	197,457	189,060	199,424	215,570	208,629	241,293
寄付金収入	35,701	26,846	31,249	95,072	43,217	49,153
補助金収入	1,176,079	1,424,611	1,447,451	1,434,585	1,503,051	1,549,094
資産売却収入	0	0	0	20,000	0	0
付随事業・収益事業収入	92,319	75,759	75,500	78,249	77,137	69,936
受取利息・配当金収入	199,358	307,142	157,238	59,504	43,701	19,444
雑 収 入	411,387	594,012	422,463	416,258	408,027	425,614
借入金等収入	0	0	0	0	0	0
前受金収入	1,447,877	1,414,426	1,474,142	1,406,298	1,395,939	1,488,676
その他の収入	1,777,986	1,835,370	1,390,258	1,546,807	994,709	4,511,892
資金収入調整勘定	△ 1,791,460	△ 2,024,982	△ 1,806,568	△ 1,833,905	△ 1,732,017	△ 1,793,826
前年度繰越支払資金	6,333,068	6,628,495	5,905,308	6,358,828	6,679,190	7,901,935
収入の部合計	18,528,246	19,001,147	17,657,955	18,111,567	17,805,570	22,563,438
資 金 支 出						
人件費支出	6,296,297	6,642,574	6,110,266	6,217,645	6,106,807	6,180,664
教育研究経費支出	2,170,234	2,408,450	2,231,187	2,170,571	2,100,047	2,282,202
管理経費支出	626,414	649,263	717,306	710,190	722,825	2,282,747
借入金等利息支出	0	0	0	0	0	0
借入金等返済支出	0	0	0	0	0	0
施設関係支出	77,783	453,322	325,343	571,268	238,029	739,237
設備関係支出	265,705	348,097	269,881	162,969	146,650	770,084
資産運用支出	2,300,360	2,403,220	1,532,816	1,509,000	500,000	3,500,000
その他の支出	441,990	389,107	329,484	325,874	295,886	262,329
資金支出調整勘定	△ 279,032	△ 198,194	△ 217,157	△ 235,140	△ 206,609	△ 1,136,569
翌年度繰越支払資金	6,628,495	5,905,308	6,358,828	6,679,190	7,901,935	7,682,744
支出の部合計	18,528,246	19,001,147	17,657,955	18,111,567	17,805,570	22,563,438

注記 2012年度から2014年度決算額は、新会計基準に読み替えて表示しています。

【概況】

収入では、手数料収入が桃山学院教育大学開学に伴い2017年度は増加し、補助金収入についても増加傾向にあります。これに対し、大学における入学者数抑制策により資金収入の大半を占める学生生徒等納付金収入が2012年度から減少傾向にあります。また、安定的であった受取利息・配当金収入も市場金利の急激な低下を受け2014年度以降は減少傾向にあります。なお、2015年度は遺贈による高校の寄付金収入の大幅な増加、および白浜セミナーハウスの売却に伴う資産売却収入がありました。

支出では、教育研究経費の経常費（定常業務費＋新規業務費）に2009年度よりゼロシーリング設定を実施し、教学条件の維持・向上に支障をきたさないことを前提に諸経費の見直し・削減を実施してきました。しかしながら、2013年以降は「和泉キャンパス中長期保全改修」の実施により、年度により支出額の増減はあるものの2012年度と同等か、それを上回る水準で推移しています。また、管理経費支出についても、シーリングの設定（2010年度マイナス2%、2011年度以降ゼロ）を実施しましたが、2013年度以降は路線バスの増便などにより増加傾向にあります。加えて、2017年度は桃山学院教育大学の開設準備および寄付金支出もあり、大きく増加しております。

施設関係支出および設備関係支出については、工事内容により年度による増減はあるものの、2013年度より和泉キャンパスを中心とした「和泉キャンパス中長期保全計画」や「魅力ある和泉キャンパス創りの推進」等のキャンパス整備事業の継続実施に加え、2015年度からは「昭和町キャンパス中長期保全計画」が開始されたことにより増加の傾向にあります。さらに、2017年度はSAINT（教育・研究ネットワークシステム）更新や高校プール更衣室増改築工事、和泉キャンパスのチャペル天井耐震工事等により大きく増加しております。

(2) 連続事業活動収支計算書(2012年度~2017年度)

【法人全体】

【単位：千円】

科目		2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度
教育活動収支	事業活動収入の部						
	学生生徒等納付金	8,648,473	8,530,408	8,361,489	8,314,301	8,183,986	8,100,228
	手数料	197,457	189,060	199,424	215,570	208,629	241,293
	寄付金	30,118	24,110	26,689	93,974	38,142	45,261
	経常費等補助金	1,168,590	1,334,421	1,393,965	1,401,103	1,471,570	1,489,328
	付随事業収入	92,248	75,655	75,386	78,175	77,097	69,885
	雑収入	382,852	593,730	350,633	368,636	383,667	419,325
	教育活動収入計	10,519,738	10,747,384	10,407,587	10,471,760	10,363,091	10,365,320
	事業活動支出の部						
	人件費	6,124,974	6,494,459	5,961,706	6,076,815	6,014,967	6,137,494
	(内、退職給与引当金繰入額)	(295,241)	(660,251)	(418,500)	(463,608)	(386,853)	(454,765)
	教育研究経費	2,954,296	3,209,750	3,071,192	4,052,822	3,047,263	3,127,781
	(内、減価償却額)	(784,062)	(801,300)	(838,666)	(1,881,158)	(947,199)	(845,578)
	管理経費	700,700	724,741	790,824	885,385	811,279	2,357,213
(内、減価償却額)	(74,286)	(75,478)	(73,518)	(175,196)	(88,453)	(74,466)	
徴収不能額	0	0	0	0	196	1,074	
教育活動支出計	9,779,969	10,428,950	9,823,723	11,015,023	9,873,704	11,623,562	
教育活動収支差額	739,768	318,435	583,865	△ 543,263	489,386	△ 1,258,242	
教育活動外収支	事業収入の部						
	受取利息・配当金	199,358	307,142	157,238	59,504	43,701	19,444
	その他の教育活動外収入	71	104	114	73	40	51
	教育活動外収入計	199,429	307,246	157,352	59,577	43,741	19,495
	事業支出の部						
	借入金等利息	0	0	0	0	0	0
	その他の教育活動外支出	0	0	0	0	0	0
	教育活動外支出計	0	0	0	0	0	0
	教育活動外収支差額	199,429	307,246	157,352	59,577	43,741	19,495
	経常収支差額	939,198	625,681	741,216	△ 483,686	533,128	△ 1,238,747
特別収支	事業収入の部						
	資産売却差額	0	0	0	0	0	0
	その他の特別収入	14,187	125,772	63,612	37,430	36,880	4,165,455
	特別収入計	14,187	125,772	63,612	37,430	36,880	4,165,455
	事業支出の部						
	資産処分差額	4,421	18,324	30,630	224,680	130,506	20,309
その他の特別支出	0	0	0	0	0	0	
特別支出計	4,421	18,324	30,630	224,680	130,506	20,309	
特別収支差額	9,766	107,447	32,982	△ 187,250	△ 93,626	4,145,146	
基本金組入前当年度収支差額	948,964	733,128	774,198	△ 670,936	439,501	2,906,399	
基本金組入額合計	△ 1,903,714	△ 1,472,977	△ 695,063	△ 781,723	△ 109,936	△ 7,578,152	
当年度収支差額	△ 954,750	△ 739,850	79,135	△ 1,452,659	329,565	△ 4,671,753	
前年度繰越収支差額	5,287,669	4,332,919	3,593,069	3,749,655	2,398,155	2,749,041	
基本金取崩額	0	0	77,451	101,159	21,321	3,000,000	
翌年度繰越収支差額	4,332,919	3,593,069	3,749,655	2,398,155	2,749,041	1,077,287	
(参考)							
事業活動収入計	10,733,354	11,180,402	10,628,551	10,568,767	10,443,712	14,550,270	
事業活動支出計	9,784,390	10,447,274	9,854,352	11,239,703	10,004,210	11,643,871	

注記 2012年度から2014年度決算額は、新会計基準に読み替えて表示しています。

【概況】

収入では、資金収支同様、手数料が2017年度は桃山学院教育大学開学に伴い増加し、経常費等補助金は増加傾向にあります。2015年度に遺贈寄付による大幅な増加があった寄付金についても増加傾向となり、2017年度にはプール学院大学の設置者変更により、その他の特別収入が大きく増加しています。しかしながら、収入の大半を占める学生生徒等納付金は大学における入学者数の抑制により減少傾向にあり、受取利息・配当金についても、低金利情勢のもとで2014年度以降は大幅な減少傾向にあります。

支出については、人件費が2011年度期中より実施した私学共済掛金負担率の見直しにより、退職金関係経費計上による総額での増減はあるものの、2013年度以降はほぼ横ばいで推移しています。教育研究経費および管理経費については、教学条件の維持・向上を図りつつも、業務内容の見直しによる業務委託費等のさらなる削減や経常費(定常業務費+新規業務費)のゼロシーリング設定・継続により、2010年度以降は従前に比べ総額では各々大幅に減少となりました。しかし、2013年度以降は、和泉キャンパス中長期改修の実施により、年度による支出額の増減はあるものの2012年と同等か、それを上回る水準で推移し、加えて2015年度における建物、構築物、車両の残存価額変更(取得価額の10%から残存価額0円までの償却に変更)による減価償却額の増加も相俟って、教育研究経費および管理経費は増加傾向にあります。なお、2017年度には桃山学院教育大学の開設準備費用の計上や寄付金の計上がありました。

基本金組入れについては、図書・備品等の恒常的な取得資産に関する組入れ以外に、2012年度以降はキャンパス整備事業計画に基づく第1号基本金および第2号基本金への組入れ、国際交流事業、社会貢献事業および課外活動の活性化のための第3号基本金への組入れにより、2011年度以前に比べ大幅な増加となっており、2017年度はプール学院大学の設置者変更に係る第1号基本金の組入れにより、基本金組入額は大幅な増加となりました。

このように、2017年度は学生数の減による学生生徒等納付金の減少などがあったものの、設置者変更の影響により事業活動収入は前年度より41億656万円増加し、145億5,027万円となりました。一方、事業活動支出では既述の桃山学院教育大学の開設準備費用や寄付金により、事業活動支出は前年度より16億3,966万円増加し、116億4,387万円となりました。

その結果、基本金組入前当年度収支差額は、29億640万円となり、前年度より24億6,690万円の増加となりました。(各々の科目に関する財務比率については、「6.財務比率の推移」を参照)

(3) 連続貸借対照表(2012年度~2017年度)

【単位:千円】

科 目	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度
資 産 の 部						
固定資産	75,204,451	76,063,263	76,633,391	75,481,937	74,746,204	78,818,799
有形固定資産	48,944,844	48,884,007	48,540,644	46,975,584	46,196,342	50,865,529
土地	21,463,158	21,463,158	21,463,158	21,381,069	21,381,069	23,442,579
建物	20,876,615	20,694,971	20,315,017	19,290,180	18,632,491	20,230,175
構築物	1,035,930	979,101	931,669	526,600	479,244	511,989
備品(教育研究用・管理用)	601,376	717,660	733,988	625,397	518,892	1,089,935
図書	4,966,931	5,028,426	5,096,120	5,152,331	5,183,846	5,589,181
車両	835	691	691	7	800	1,669
特定資産	25,709,433	26,712,653	27,699,623	28,199,623	28,299,623	27,749,623
第2号基本金引当特定資産	1,000,000	2,000,000	2,500,000	3,000,000	3,000,000	0
第3号基本金引当特定資産	2,193,000	2,193,000	2,225,606	2,225,606	2,225,606	2,225,606
奨学資金引当特定資産	3,132,606	3,132,606	3,100,000	2,800,000	2,500,000	2,200,000
退職給与引当特定資産	3,600,000	3,200,000	3,200,000	3,000,000	2,900,000	2,900,000
減価償却引当特定資産	11,140,000	12,340,000	13,340,000	14,340,000	14,840,000	15,340,000
危機管理対策資金引当特定資産	300,000	300,000	300,000	300,000	300,000	300,000
将来構想資金引当特定資産	4,334,017	3,534,017	3,034,017	2,534,017	2,534,017	4,784,017
施設設備等準備引当特定資産	9,810	13,030	0	0	0	0
その他の固定資産	550,174	466,603	393,125	306,730	250,239	203,647
長期貸付金	518,117	447,819	362,473	269,039	213,488	167,044
その他(施設利用権他)	32,057	18,784	30,651	37,691	36,751	36,603
流動資産	7,009,568	6,592,583	6,853,592	7,129,729	8,313,349	8,169,752
現金預金	6,628,495	5,905,308	6,358,828	6,679,190	7,901,935	7,682,744
未収入金	286,251	576,804	392,142	359,763	325,718	397,283
短期貸付金	73,802	74,193	65,750	59,164	50,720	41,703
その他(前払金他)	21,020	36,278	36,871	31,612	34,976	48,023
資産の部合計	82,214,019	82,655,846	83,486,983	82,611,666	83,059,553	86,988,552
負債の部						
固定負債	3,411,129	3,215,442	3,091,158	2,974,003	2,906,523	2,876,677
長期借入金	0	0	0	0	0	0
学院債(発行予定含)	0	0	0	0	0	0
長期未払金	119,637	71,782	23,927	0	0	8,613
退職給与引当金	3,291,492	3,143,660	3,067,231	2,974,003	2,906,523	2,868,064
長期前受金	0	0	0	0	0	0
流動負債	1,987,269	1,891,655	2,072,878	1,985,652	2,061,517	3,113,963
短期借入金	0	0	0	0	0	0
短期学院債	0	0	0	0	0	0
未払金	298,345	229,338	244,657	226,488	177,996	1,096,634
前受金	1,447,877	1,414,426	1,474,142	1,406,298	1,395,939	1,488,676
その他(預り金関係他)	241,046	247,892	354,079	352,866	487,582	528,653
負債の部合計	5,398,398	5,107,097	5,164,036	4,959,655	4,968,040	5,990,640
純資産の部						
基本金	72,482,702	73,955,680	74,573,292	75,253,856	75,342,471	79,920,623
第1号基本金	68,568,130	69,041,107	69,126,113	69,306,677	69,408,943	76,987,095
第2号基本金	1,000,000	2,000,000	2,500,000	3,000,000	3,000,000	0
第3号基本金	2,193,000	2,193,000	2,225,606	2,225,606	2,225,606	2,225,606
第4号基本金	721,572	721,572	721,572	721,572	707,922	707,922
繰越収支差額	4,332,919	3,593,069	3,749,655	2,398,155	2,749,041	1,077,288
純資産の部合計	76,815,621	77,548,749	78,322,947	77,652,011	78,091,512	80,997,911
負債及び純資産の部合計	82,214,019	82,655,846	83,486,983	82,611,666	83,059,553	86,988,552

【概況】

本学院は借入金ゼロの財政状態であり、そのため純資産構成比率が高く、総負債比率や負債比率が低い状況でストックの面では安定しています。また退職給与引当特定資産については、退職給与引当金に見合うだけの額になるよう留保につとめており、施設設備の維持・再生資金である減価償却引当資産についても、期末減価償却累計額の少なくとも50%以上は留保するという方針のもとに当該資産への恒常的な繰り入れを行っており、堅固な財政基盤の維持につとめております。

有形固定資産について、従来、建物、構築物、車両の残存価額を取得価額の10%としていましたが、中長期改修計画の策定にとまじり、経済的実態を勘案して残存価額を廃止し、備忘価額(1,000円)まで償却することとしたため、過年度に耐用年数の満了を迎えた資産について、2015年度に一括して減価償却を行いました。そのため、2015年度以降、従来に比べ有形固定資産が大幅に減少しています。なお、2015年度の土地の減少は白浜セミナーハウスの売却によるものです。

また、2017年度は設置者変更により、土地、建物、構築物、備品および図書について大きく増加しています。

基本金は、2012年度より「キャンパス整備計画」に基づき、計画的に第2号基本金への組入れを実施し、2015年度の組入れにより計画額である30億円の組入れを完了しましたが、2017年度に計画変更に伴い全額を取り崩しています。一方で、2017年度に前述のプール学院大学の設置者変更により、第1号基本金が大きく増加しています。設置者変更による基本金の組入れや有形固定資産の残存価額の廃止に伴う多額の減価償却等により、繰越収支差額構成比率は近年低下傾向にあります。

また、1995年のキャンパス全面移転にとまじり資産評価や各種特定資産の留保額の関係で、固定資産構成比率は高い値を示しています。(財務比率関係については、「6.財務比率の推移」を参照)